

# 学術の森

音は耳の中で、どのように表現されるのか。音を電気信号に換えて脳に伝える外耳、中耳、内耳の過程を計算機でシミュレートする。人は雑音が混ざっていても必要な音だけを正確に聞き分けられるが、同じ処理を計算機にさせるのは難しい。

聴覚のモデルを確立すれば、必要な音だけを拾う技術や補聴器開発に役立てることができる。4年前に母校へ戻り、4月から現職に就いた。北陸先端大出身の助教授は、まだ人しかない。独創的な研究への意欲にあふれる。先端魂を指導に

情報科学研究科

鷓木 祐史 助教授

“先端魂”還元したい



生かせるのが強みだ。「学生と研究しながら互いに磨き言いたい」と意欲を燃やす。秋田県出身、36歳。

北陸先端科学技術  
大学院大学

平成17年10月14日北國新聞・学術の森 掲載